

「第13回全国宅老所・グループホーム

研究交流フォーラムinおきなわ」フレフォーラム



内 容

基調講演:荒川英雄氏

厚労省関東信越厚生局健康福祉部企画調整課長
(元厚労省老健局指導監査室室長補佐)

演題:「みんなでつくろう、助け合い、支えあう地域」

～みんなが安心できる自分の居場所がある地域を目指す～

特別講話:惣万佳代子氏(このゆびとーまれ代表)

～富山型共生ホームのすすめ～

活動報告:南部支部・デイサービス夢……………重 かよこ

中部支部・デイサービスたんぼぼ……………多嘉良 進

北部支部・デイサービスほしくぼ……………新城 寿賀子

まとめのディスカッション

～地域密着型宅老所の現状と課題そしてこれから～

沖縄県 高齢者福祉介護課課長 金城 武氏

沖縄県社協 宅老所研究プロジェクト 知念 貞子氏

沖縄大学准教授 西尾 敦史氏

宅老所・グループホームホーム全国ネットワーク

代表 惣万 佳代子氏

NPO浅茅の里代表(県宅老所連絡会会長) 座波 園子氏

コーディネーター(厚労省課長) 荒川 英雄氏

日 時:平成 21 年 3 月 7 日(土) 9:00～17:00

場 所:沖縄県本部町・本部町立中央公民館(本部町字大浜874-1・TEL:0980-47-5211)

主 催:宅老所・グループホーム全国ネットワーク・沖縄県宅老所連絡会

後 援:沖縄県・(福)沖縄県社会福祉協議会・本部町・(財)沖縄県労働者福祉基金協会

(福)本部町社会福祉協議会・沖縄タイムス社・琉球新報社・NHK沖縄

参加料 : 3000 円(弁当代・お茶含)

申し込み書

お申し込みは必要事項をご記入の上沖縄県宅老所連絡会にFAXにて (FAX0980-51-0841)

お申し込み下さい (申し込み期日：平成21年2月25日まで) ・ ・ 電話番号もFAXと同じです

ふりがな		住 所	〒		-	
申込み代表者						
施設名		電 話		Tel :		Fax :
氏 名		氏 名				
氏 名		氏 名				
氏 名		氏 名				
氏 名		氏 名				
氏 名		氏 名				

合計 名

※人数が多い場合はコピーをして使用してください

※お問い合わせは：0980-51-0841 (さくらの郷・仲間)

フォーラム会場周辺案内図



「第13回全国宅老所・グループホーム研究交流フォーラム in おきなわ」

プレフォーラム

宅老所の現状と今後の方向性から地域協働を探る

趣 旨

世界でも類を見ない急速なテンポで高齢社会を迎えると言われて十数年が過ぎました。

いま、百年に一度と言われる経済状況の中で、地域の住民共助、支え合いでみんなが安心して暮らせる街づくりについて、真剣に考える時期にきているのではないのでしょうか。

介護保険によるフォーマルなサービス頼みだけでは、自分達が望む「どんな状況になっても、最期まで自分らしく生き、人生を全うする」には厳しい現実である事を、日々の介護の中で実感している私達が、声を大にして社会へ訴えるチャンスだと捉えています。

今回のプレフォーラムは先進地に学びつつ、多くの住民が情報を共有し、更には行政、社協、団体、事業所が担う役割について考え、「ゆい」の心を活かした、ウチナーらしい助け合いの地域を築きあげることの必要性を確認する意味があると思います。

第二次大戦はウチナーのお年寄りの心と老後を支える年金にも影をおとし、他府県に比べ、年金所得の低い沖縄だからこそ、皆で知恵を出し合い、そのハンディを力に変えて、「沖縄に生まれてよかった」と言える未来の夢を叶える真の沖縄の「ゆいまーる文化」の構築を来年の「第13回全国宅老所・グループホーム研究交流フォーラム in おきなわ」において全国に発信していきたいと思えます。その事が日本のノーマライゼーション発展に貢献できれば幸いです。

このプレフォーラムが2010年「第13回全国宅老所・グループホーム研究交流フォーラム in おきなわ」の開催に向けて、意を結集する場になることを開催趣旨といたします。

記

日 時 2009 (平成21) 年 3 月 7 日 (土) 9 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0

場 所 本部町立中央公民館 住所：本部町字大浜874-1 (0980-47-5211)

主 催 宅老所・グループホーム全国ネットワーク
沖縄県宅老所連絡会

後 援 (予定) 沖縄県・(福) 沖縄県社会福祉協議会・(財) 沖縄県労働者福祉基金協会
県内社会福祉協議会・県内マスコミ・各種団体

定 員 300名

参 加 費 3000円 (昼食代・お茶含む)・・・お一人様

開 催 要 項 別紙のプログラムのとおりです。

プレフォーラム 日程表

2009年3月7日(土)

10:05~10:10	開 会 宅老所・グループホーム全国ネットワーク 代表世話人 惣万佳代子氏
10:10~10:30	来賓挨拶 沖縄県福祉保健部長・・・・・・・・・・・・・・・・・・伊波 輝美氏 本部町長・・・・・・・・・・・・・・・・・・高良 文雄氏
10:30~12:00 (90)	基調講演 「みんなでつくろう、助け合い、支えあう地域」 ～みんなが安心して暮らせる、 そして安心できる自分の居場所がある地域を目指す～ 講師 厚労省関東信越厚生局健康福祉部企画調整課長兼管理課 (前厚労省指導監査室長補佐) 課 長 荒 川 英 雄氏
12:00~13:00	昼 食・休 憩 (アトラクションを入れる)
13:00~14:00 (60)	実践活動報告 南部支部代表・・・デイサービスセンター夢・・・・・・・・・・重 かよこ 中部支部代表・・・デイサービスたんぼぼ・・・・・・・・・・多嘉良 進 北部支部代表・・・デイサービスほしくぼ・・・・・・・・・・新 城 寿賀子 [聞き手] 沖縄大学 准教授 西 尾 敦 史氏
14:00~15:00	特別講話・共生ホームの現状・このゆびと一まれ代表 惣 万 佳代子氏
15:00~15:10	休 憩
15:10~15:50 (40)	報告1 「有料老人ホームの現況」と今後の方向性 沖縄県高齢者福祉介護課 課 長 金 城 武 氏 報告2 「宅老所研究プロジェクトから～07年度調査からみた宅老所」 沖縄県社会福祉協議会 ピースフルプロジェクト 調整中 (終了後ディスカッションに加わる)
15:50~17:20 (90)	まとめのディスカッション「地域密着型宅老所の現状と課題そしてこれから」 [パネラー] 浅茅の里(沖縄県宅老所連絡会会長) 代 表 座 波 園 子氏 宅老所・グループホーム全国ネットワーク 代表世話人 惣 万 佳代子氏 沖縄大学(宅老所に期待するもの) 准教授 西 尾 敦 史氏 [コーディネーター] 厚労省関東信越厚生局健康福祉部企画調整課長兼管理課 課 長 荒 川 英 雄氏
17:20~17:30	閉 会 沖縄県宅老所連絡会代表 座 波 園 子氏